

特集

入浴剤の輸入



令和4年10月20日
東京税関



- ★2021年は輸入数量及び金額が過去最大！2022年も増加が続く
- ★中国、ドイツ、ラオスからの輸入が全体の約9割を占める
- ★東京港が輸入数量及び金額ともに全国1位



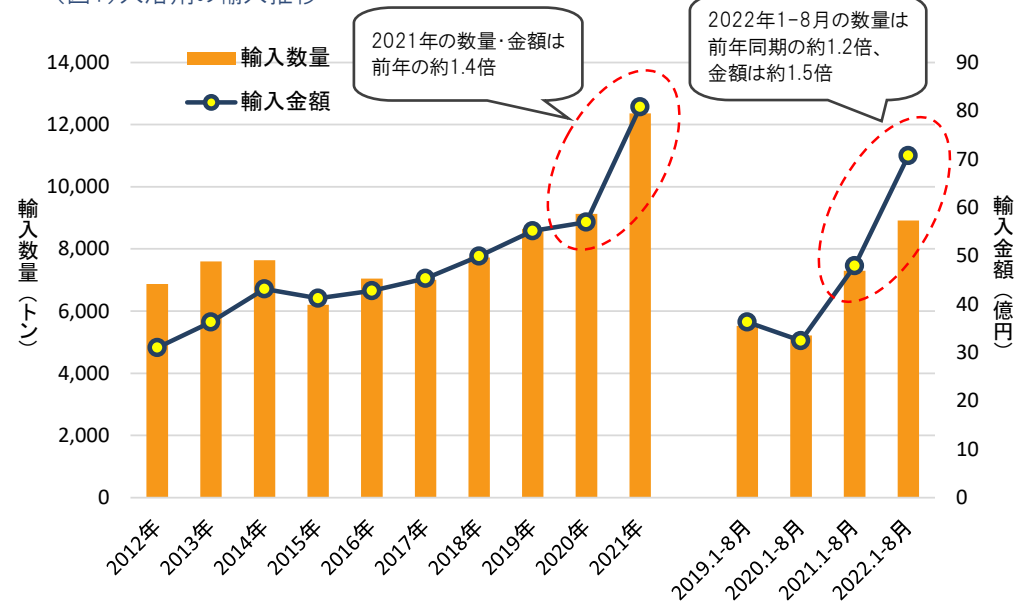
はじめに

朝晩はすっかり涼しくなり、秋を感じる日が多くなってきました。バスタイムは温かいお湯にゆっくりつかって、一日の疲れを取るという人も多いのではないのでしょうか。来月の“いいふろの日(=11月26日)”を前に、今回は入浴剤の輸入にスポットを当ててみました。

輸入動向

右の図1は入浴剤の輸入の推移です。近年は堅調な推移が続いていたところ、2021年は輸入数量及び金額が前年の約1.4倍と大きく増加しました。2021年の輸入数量は12,367トン、金額は80億8,100万円で、いずれも比較可能な1988年以降で過去最大です。2022年も増加は続いており、1-8月の輸入数量は前年同期の約1.2倍、金額は約1.5倍となっています。

(図1)入浴剤の輸入推移



- 本特集の「入浴剤」は、輸入統計品目番号「3307.30-000 芳香を付けた浴用塩その他の浴用の調製品」に分類されるものです。
- 2021年分は確々報値、2022年8月分は9桁速報値です。

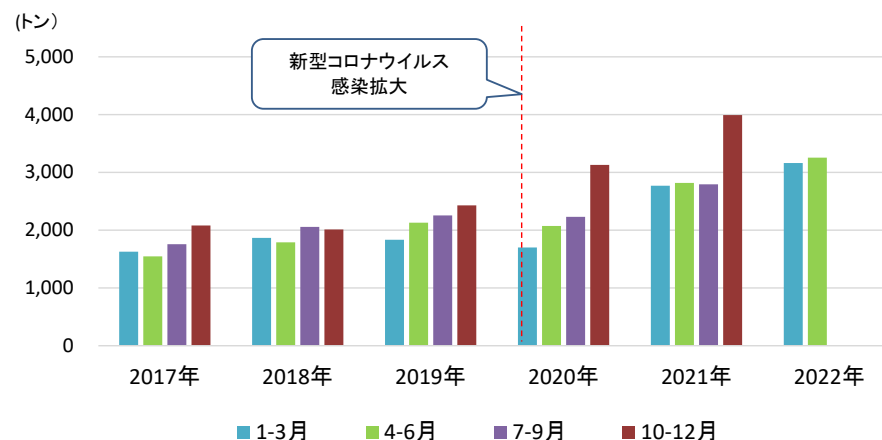
輸入動向(続き)

右の図2で、過去約6年間の輸入数量の推移を3カ月単位でみてみましょう。毎年10-12月は他の時期に比べて増える傾向がありますが、2020年と2021年の10-12月は特に増え方が大きいことがわかります。

業界によると、コロナ禍をきっかけに在宅時間が長くなり、お風呂の良さが見直されたことで入浴剤の需要が拡大傾向にあるといえます。2020年以降の10-12月の輸入数量の増加は、そのような入浴剤市場の状況を反映しているといえるでしょう。

入浴剤には錠剤、粉末、液体など様々な形状があり、温浴効果で疲れを癒すことなどを目的としたものから、香りやお湯の色を楽しむことを目的としたもの、玩具入りのものなど様々なタイプがあります。また、包装形態も個包装のものから大容量のものまで各種あります。業界によるといずれのタイプも増加傾向にあるとのこと。

(図2)輸入数量の推移

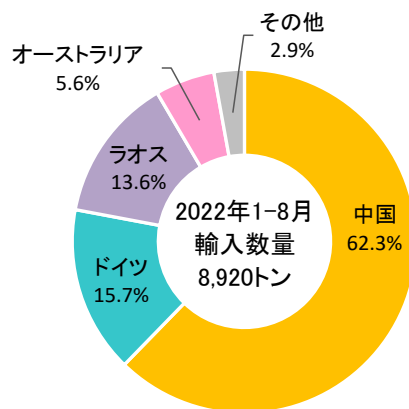


国別動向

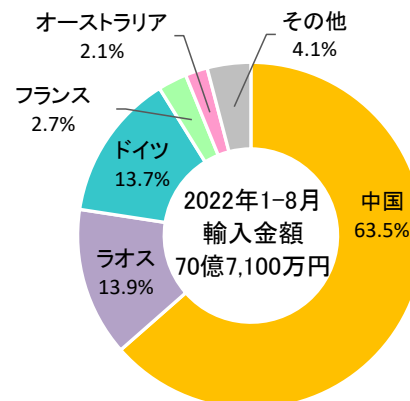
2022年1-8月の国別の輸入数量は、1位中国(62.3%)、2位ドイツ(15.7%)、3位ラオス(13.6%)の順となっており、この3か国で全体の約9割を占めています(図3)。輸入金額についても、この3か国が全体の約9割を占め、1位中国(63.5%)、2位ラオス(13.9%)、3位ドイツ(13.7%)となっています(図4)。

表1、表2のように、これらの国からの輸入は、数量及び金額ともに前年同期比でおおむね増加しています。中国とラオスからの輸入増加の背景には、玩具入り入浴剤の人気があるのではないかと業界ではみています。特にラオスは、現地に進出した日本企業が玩具入り入浴剤の製造を行っていることから輸入が増えています。ドイツからはバスソルトの輸入が好調とのことです。

(図3)国別構成比(輸入数量)



(図4)国別構成比(輸入金額)



(表1)国別の輸入数量 2022年1-8月

国	輸入数量 (単位:トン)	
	数量	前年同期比
中国	5,556	132.1%
ドイツ	1,397	100.4%
ラオス	1,212	113.6%
オーストラリア	500	122.5%
その他	255	111.4%
合計	8,920	122.2%

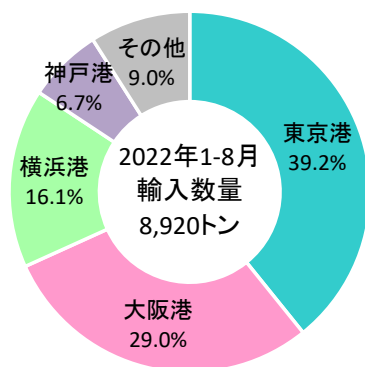
(表2)国別の輸入金額 2022年1-8月

国	輸入金額 (単位:百万円)	
	金額	前年同期比
中国	4,492	164.8%
ラオス	982	130.6%
ドイツ	971	111.6%
フランス	191	320.8%
オーストラリア	147	130.4%
その他	288	105.7%
合計	7,071	147.6%

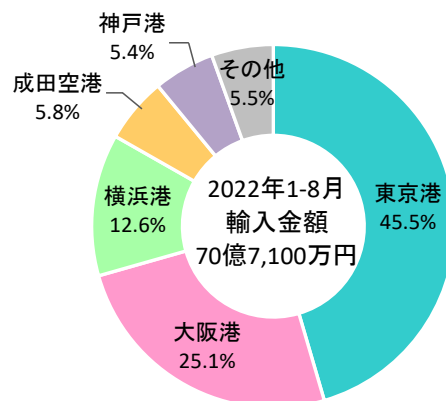
港別動向

2022年1-8月の港別の実績をみると、輸入数量及び金額ともに1～3位は東京港、大阪港、横浜港の順となっており、これら3港で全体の約8割を占めています。輸入数量で4位の神戸港は、金額では5位です。輸入金額の4位は成田空港となっています。下表のとおり、東京港、大阪港、横浜港、神戸港の4港は、前年同期よりも輸入数量及び金額が増加しています。

(図5) 港別構成比(輸入数量)



(図6) 港別構成比(輸入金額)



(表3) 港別の輸入数量 2022年1-8月

港	輸入数量 (単位:トン)	
	数量	前年同期比
東京港	3,497	126.5%
大阪港	2,589	123.5%
横浜港	1,432	157.0%
神戸港	597	163.4%
その他	804	69.3%
(成田空港)	(173)	(29.6%)
合計	8,920	122.2%

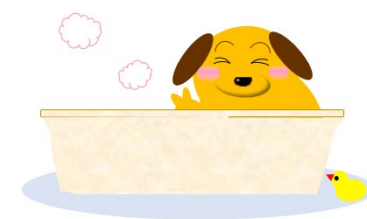
(表4) 港別の輸入金額 2022年1-8月

港	輸入金額 (単位:百万円)	
	金額	前年同期比
東京港	3,216	150.6%
大阪港	1,776	160.4%
横浜港	894	185.5%
成田空港	411	71.9%
神戸港	385	261.5%
その他	389	111.6%
合計	7,071	147.6%

おわりに

業界では、コロナ禍で「おうち時間」が長くなったことでバスタイムの過ごし方にも変化が出てきたとみています。疲れを癒すだけでなく、“お風呂を楽しむ”ことがより重視されるようになってきており、入浴剤市場の拡大傾向は続くのではないかと予測しているようです。

今後も入浴剤の輸入動向に注視していきたいと思えます。



入浴剤の輸入数量・金額の推移

年月	輸入数量 (単位:トン)		輸入金額 (単位:百万円)	
	数量	前年比	金額	前年比
2012年	6,870	102.2%	3,103	101.7%
2013年	7,593	110.5%	3,628	116.9%
2014年	7,640	100.6%	4,313	118.9%
2015年	6,200	81.2%	4,121	95.6%
2016年	7,048	113.7%	4,276	103.8%
2017年	7,009	99.4%	4,531	106.0%
2018年	7,722	110.2%	4,992	110.2%
2019年	8,648	112.0%	5,514	110.5%
2020年	9,130	105.6%	5,695	103.3%
2021年	12,367	135.5%	8,081	141.9%
2019.1-8月	5,527	112.2%	3,629	114.9%
2020.1-8月	5,214	94.3%	3,241	89.3%
2021.1-8月	7,300	140.0%	4,792	147.9%
2022.1-8月	8,920	122.2%	7,071	147.6%

本資料を引用する場合、東京税関の資料による旨を注記して下さい。

本資料に関するお問合せは以下へお願いします。

東京税関 調査部 調査統計課 TEL:03-3599-6385

貿易統計の数値はインターネットでも検索できます。

財務省貿易統計

検索



東京税関

〒135-8615 東京都江東区青海2-7-11 東京港湾合同庁舎
<http://www.customs.go.jp/tokyo/>